フローシート 飛鳥時代③　律令制度の成立（天智～文武天皇）

Copyright © 2024 流れが分かる日本史教室

➢ ［a.　　］の戦い（663）← **百済**の滅亡（660）→ その後の朝鮮半島

唐・新羅に敗北し、対外的危機状況

唐・新羅により**高句麗**滅亡（668）
新羅が朝鮮半島統一（676）

↓ 国防を強化しつつ、中央集権化のための改革が進む

百済の亡命貴族の渡来

➢ ［b.　　］天皇（661～称制⇒位 668～671）

① 国防の強化

・**防人**、**烽**（とぶひ）の設置（対馬・壱岐・筑紫）
・［c.　　］の設置（筑紫（つくし）、太宰府（だざいふ）周辺）
・古代**朝鮮式山城**の設置：**大野城**・**基肄城**（きい）など

②［d.　　］へ遷都（667）…対外戦争に備えて琵琶湖の水運を利用しやすい場所にしたか

③ 中央集権化政策

・甲子（かっし）の宣（664）…**氏上の認定**や豪族の領有民の確認を実施
　⇒大王が豪族の上に立つことを示し、統制を強めた
・**近江令**の編纂（現存はせず）
・［e.　　］（670）の作成…初の全国的戸籍、徴兵と徴税の強化

⇒ 地方豪族の不満

⇓ 鎌足死去（669）、天智死去（671）

➢ ［f.　　］（**672**）

東国豪族の軍事動員に成功した**大海人皇子**（**天智の弟**）が近江朝廷を率いる［g.　　］皇子（天智の子）に勝利
（弘文天皇）
⇒大海人皇子が飛鳥浄御原宮で即位

↓ ［h.　　］の没落

➢ ［i.　　］天皇（位 673～686）：天皇権力の強大化

① 天皇権力の強化

・**皇親政治**･･･大臣を置かない皇族中心の政治体制
・国史の編纂：支配の正当性 ⇒後に『**古事記**』・『**日本書紀**』として完成
・天皇の神格化･･･**伊勢神宮**の整備

⇒「天皇」号はこの時代から用いられるようになったと考えられる

② 中央集権的国家体制の整備

・豪族の**部曲**を廃止（675）…位階制度の整備など豪族の官僚化進めた
・［j.　　］（684）：豪族を天皇中心の新しい身分秩序に再編成
・［k.　　］の鋳造…日本最古の貨幣
・**律令の編纂**の開始
・中国の都城制にならった**藤原京の造営**開始

➢ ［l.　　］天皇（天武の皇后/位 690～697）

① 天武の事業の継承

・［m.　　］の施行（689）⇒［n.　　］の作成（690）
・［o.　　］への遷都（694）･･･**条坊制**をもつ日本初の本格的な都城

② 軽皇子（持統の孫）への中継ぎ

息子の**草壁皇子**の死去⇒**大津皇子**（**母が持統ではない**）は謀反の疑いにより自害⇒**軽皇子**（かるのみこ）（**草壁皇子の子**）へ譲位

➢ ［p.　　］天皇（位 697～707）･･･初めは持統が太上天皇として後見

・［q.　　］の完成（701）…編者：［r.　　］親王、［s.　　］

フローシート 飛鳥時代③　律令制度の成立（天智～文武天皇）

Copyright © 2024 流れが分かる日本史教室

➢ ［a.　白村江　］の戦い（663）　←　**百済**の滅亡（660）　→　その後の朝鮮半島

唐・新羅に敗北し、対外的危機状況

↓ 国防を強化しつつ、中央集権化のための改革が進む

唐・新羅により**高句麗**滅亡（668）
新羅が朝鮮半島統一（676）

百済の亡命貴族の渡来

➢ ［b.　天智　］天皇（661～称制⇒位 668～671）

① 国防の強化

- **防人**、**烽**（とぶひ）の設置（対馬・壱岐・筑紫）
- ［c.　水城　］の設置（筑紫（つくし）、太宰府（だざいふ）周辺）
- 古代**朝鮮式山城**の設置：**大野城**・**基肄城**（きい）など

②［d.　近江大津宮　］へ遷都（667）…対外戦争に備えて琵琶湖の水運を利用しやすい場所にしたか

③ 中央集権化政策

- 甲子（かっし）の宣（664）…**氏上の認定**や豪族の領有民の確認を実施
  ⇒大王が豪族の上に立つことを示し、統制を強めた
- **近江令**の編纂（現存はせず）
- ［e.　庚午年籍　］（670）の作成…初の全国的戸籍、徴兵と徴税の強化

⇒ 地方豪族の不満

↓ 鎌足死去（669）、天智死去（671）

➢ ［f.　壬申の乱　］（672）

東国豪族の軍事動員に成功した**大海人皇子**（天智の弟）が近江朝廷を率いる［g.　大友　］（弘文天皇）皇子（天智の子）に勝利
⇒大海人皇子が飛鳥浄御原宮で即位

↓ ［h.　畿内の有力豪族　］の没落

➢ ［i.　天武　］天皇（位 673～686）：天皇権力の強大化

① 天皇権力の強化

- **皇親政治**･･･大臣を置かない皇族中心の政治体制
- 国史の編纂：支配の正当性 ⇒後に**『古事記』**・**『日本書紀』**として完成
- 天皇の神格化･･･**伊勢神宮**の整備

⇒「天皇」号はこの時代から用いられるようになったと考えられる

② 中央集権的国家体制の整備

- 豪族の**部曲**を廃止（675）…位階制度の整備など豪族の官僚化進めた
- ［j.　八色の姓　］（684）：豪族を天皇中心の新しい身分秩序に再編成
- ［k.　富本銭　］の鋳造…日本最古の貨幣
- **律令の編纂**の開始
- 中国の都城制にならった**藤原京の造営**開始

➢ ［l.　持統　］天皇（天武の皇后/位 690～697）

① 天武の事業の継承

- ［m.　飛鳥浄御原令　］の施行（689）⇒［n.　庚寅年籍　］の作成（690）
- ［o.　藤原京　］への遷都（694）･･･**条坊制**をもつ日本初の本格的な都城

② 軽皇子（持統の孫）への中継ぎ

息子の**草壁皇子**の死去⇒**大津皇子**（母が持統ではない）は謀反の疑いにより自害⇒**軽皇子**（かるのみこ）（草壁皇子の子）へ譲位

➢ ［p.　文武　］天皇（位 697～707）･･･初めは持統が太上天皇として後見

- ［q.　大宝律令　］の完成（701）…編者：［r.　刑部　］親王、［s.　藤原不比等　］